

脱 退 届

労働組合中央執行委員長殿

平成 年 月 日

所 属 _____

氏 名 _____ 印

平成15年(2003年)7月8日(火曜日)

病代は崩の

労組の脱会に 組合承認不要

NTT労組訴訟
仙台地裁判決

労働者が労働組合を脱会
するに労組の承認が要る
のかどうか争点になった
訴訟で、仙台地裁の田村幸

富田所長は「研究所は、
メタボローム研究では世界
でもオンリーワンの存在。
さらなる研究開発のため民
間資金の導入が必要だっ
た」と企業設立のメリット
を強調している。

一裁判長は七日、「脱会
組合員の自由意思で、労組
の承認は不要」と判断する
判決を言い渡した。

原告はNTT東日本(東
京)の従業員でNTT労組
の元組合員の男性(五三)宮
城紫雲町。二〇〇一年
八月に労組に脱会届を出し

たものの、〇二年三月に労
組が承認するまで脱会が認
められず、精神的苦痛を受
けたとして、労組に百万円
の慰謝料の支払いなどを求
めた。

判決は「脱会には労組の
承認が必要と定めた組合規
約は脱会の自由を不当に制
限して無効。原告が脱会届
を提出してから約七カ月

間、脱会を認めず、ほかの
労組に加入する機会を制限
した」として、三十万円を
支払うよう労組に命じた。
労組は訴訟で、「労組の
団結に重大な支障が及ばな
いよう、脱会希望者に意思
を確認したり、脱会を考え
直すよう要請したりする機
会は必要だ」と反論してい

子どもたちに思い屋

拉致から25年 地村ヤシシ

東労組 脱退

検 索